

希望が丘地区福祉委員会 ニュース

9月22日(木) 希望が丘老人の家にて
『タピオステーション』を開催いたしました。

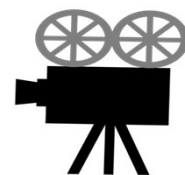
希望が丘地区福祉委員会は、コロナ禍であっても住民の皆さんのフレイル防止のため、昨年から引き続き毎月2回以上開催しています。

当日は「関西医療大学看護学科」の学生さんに来ていただきました。

いつも通りタピオ体操をしてから、学生さんの指導でグループに分かれて、ジェスチャーによる伝言ゲームなどを楽しみ、終了後は参加者と学生全員が輪になって懇談会をしました。



参加者の自己紹介から始まり、学生さんから希望が丘地区福祉委員会の野外映画会などの活動が話題になりました。



コロナ禍以前、毎年11月に開催されていた「わいわいカーニバル」で100キロの餅をつく際、自治会には高齢者が多いため、関西医療大学の学生さんにお手伝いに来ていただいた話を紹介しました。

話は終始盛り上がり、あっという間に予定時間を過ぎるほど、楽しいひとときを過ごしました。

